

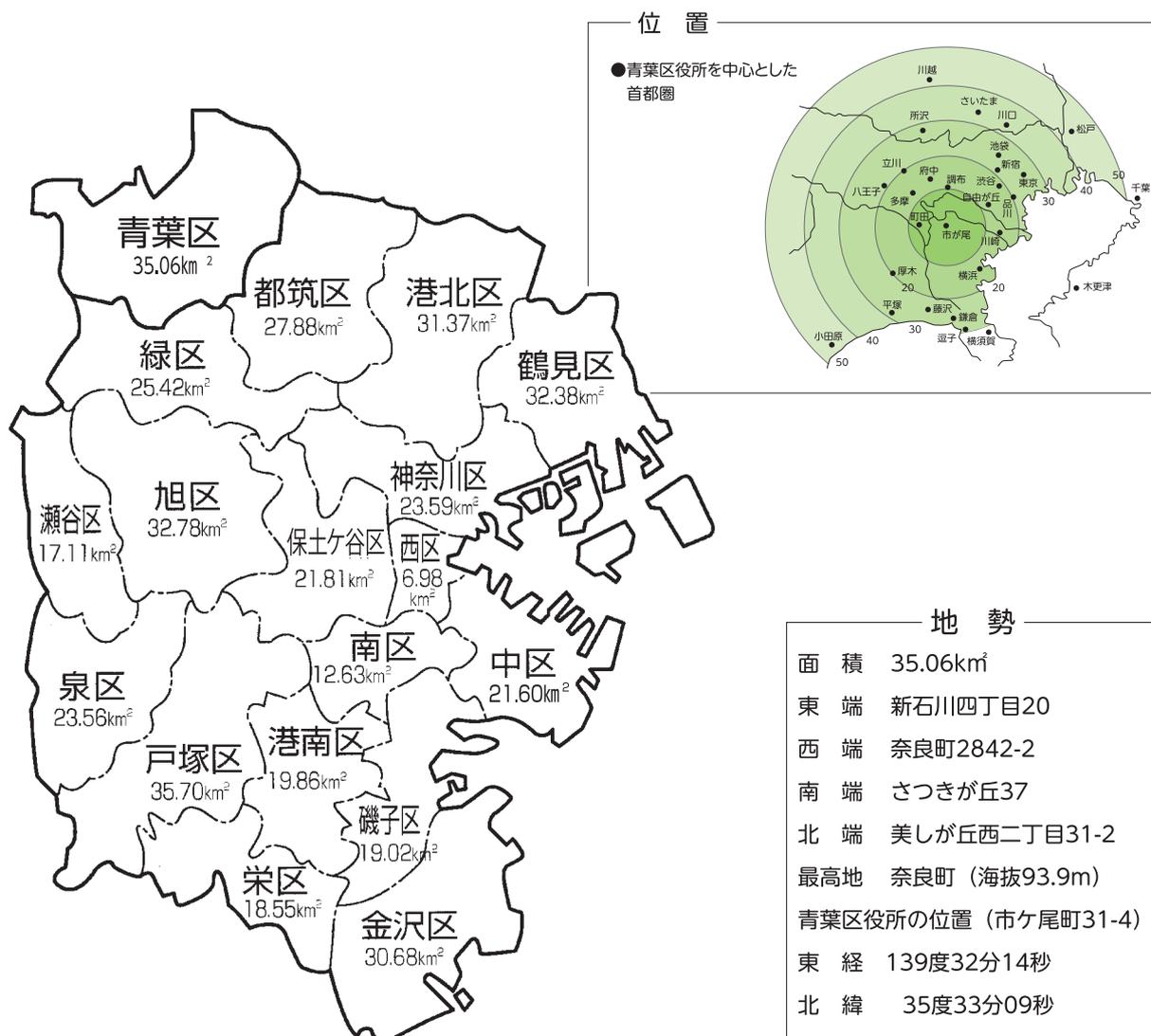
① 位置・地勢・まち

青葉区は市の北西部に位置し、面積は市内で2番目の大きさです。現在も田園風景が広がる自然豊かな場所ですが、区内には先土器時代の「受地だいやま遺跡」や、古墳時代の「稲荷前古墳群」など、昔からの人の営みの痕跡があり、昔から自然が豊かだったのかもしれない。



(1) 位置・地勢

青葉区は、平成6年11月6日に、行政区再編成を経て、港北区や緑区の一部から誕生した区です。面積は、35.06km²で、市内では、戸塚区に次いで2番目の広さとなっています。位置的には、横浜市の北西部にあり、東は都筑区、西は町田市、南は緑区、北は川崎市に接しています。地形的には「丘の横浜」と呼ばれるとおり、丘陵が多く、また、区の中央部を鶴見川が流れており、これに沿って豊かな田園風景が広がる自然豊かな場所であるという特色があります。



資料:区制施行後における行政区の区域面積の変遷(令和5年7月5日)

